

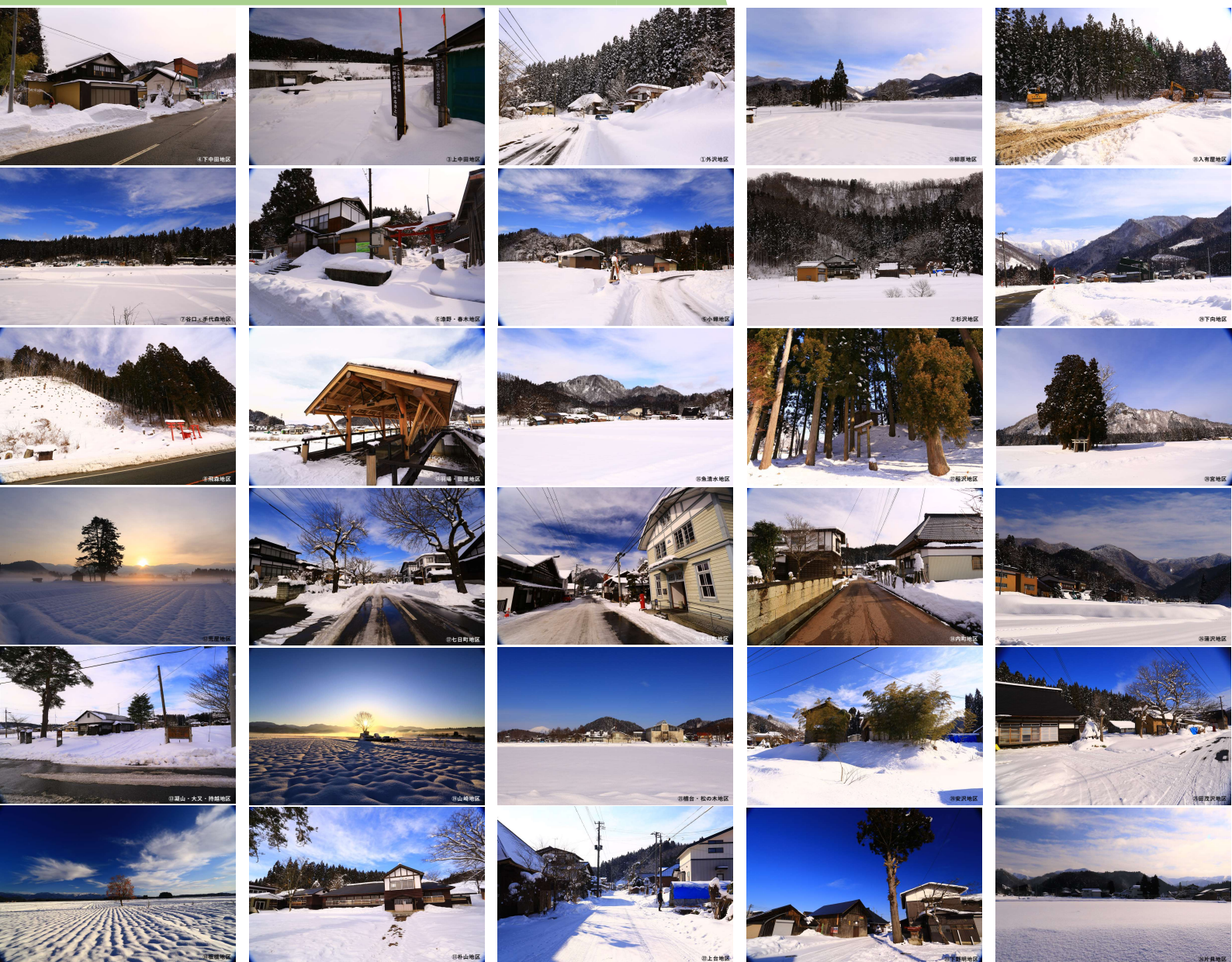
＜このプログラムの取り組み＞

この分科会は、金山の美しく魅力ある景観を町全域の広がりの中で発見する「町民が主体的に参加する活動プログラム」を構想・提案しています。今年度は、各地区の住民が撮影する「全31地区の美しい景観」を季節毎や食・自然・眺望場などのテーマ毎にそろえた写真展の実施、そしてそのようにして集められた地区の様々な魅力をまとめた『金山暮らしの地図（仮称）』の制作について検討を行いました。

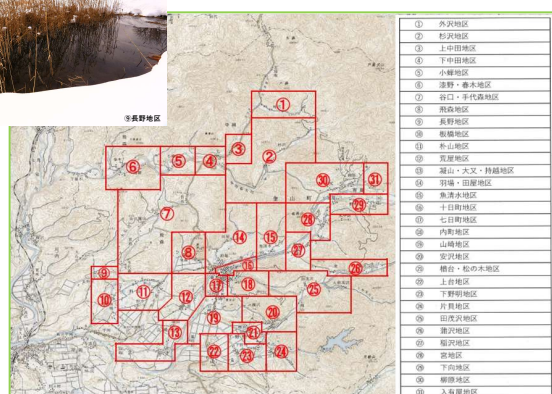
今年度成果として『金山の美しい景観：雪と金山』を展示します。今年は珍しく雪の少ない冬でしたが、美しい雪景色のみならず、「水上がり」や「豪雪」の中に暮らす金山町民たちの強さ・美しさを、次年度以降の金山らしい雪景色の中で町民自身により撮影された写真の展示を通して表現したいと思います。

＜構想・実践メンバー＞

中村 善一（健康福祉課 医療介護係長）
岸 健太（環境整備課 環境下水道係技師）
山科 翔（環境整備課 管理係主事）



写真撮影協力：伊東 忠次氏



＜これからの取り組み＞

- ・ 季節や食・自然・眺望場などをテーマとする「金山31地区写真展」を町内で定期的に開催します。写真は各地区の住民により撮影され、日々の暮らしの中の「美しい景観」が展覧会を通して町内外に発信されます。
- ・ 展覧会の実施を通して得ることができた各地区の魅力をまとめた『金山暮らしの地図（仮称）』を具体的に構想します。